

軽井沢「ほぼ日」旅のしおり

軽井沢の旅へようこそ。
谷川俊太郎さんが
少年時代から今日まで
親しんできた特別な場所を中心に
「ほぼ日」が旅のしおりを
作ってみました。
みなさまの旅のおともに
していただければさいわいです。

谷川俊太郎
質問箱

HOBO NIKKAN ITOI SHINBUN
<http://www.1101.com>



7月30日(月)

- 9:30** この時間までに東京駅に到着するようにしましょう。
おすすめの待ち合わせ場所は東京駅「日本橋口」。
最近まで工事中でしたが、とうとう完成。
どこもかしこも新しく、人も少ないため穴場です。
近くには「espressamente illy」というイタリアンバールがあります。
看板はハートマークのカプチーノが描かれているのでそれを目印に。
少し早めに駅についておいしいエスプレッソを飲みながら
お友達と待ち合わせしましょう。

「espressamente illy 東京駅日本橋口店」
住所:千代田区丸の内1-9-1 東京駅1階キッチンストリート
電話:03-5224-8685
営業時間:平日 07:00~23:00 (L.O. 22:30)
休日 07:00~23:00 (L.O. 22:30) (土日祝)

- 9:48** あさま513号に乗車。
たった1時間4分で到着します!
軽井沢って、近いんですね～。

軽井沢MAP



10:52

軽井沢駅到着。

ここでチラリと横目で駅の売店の

名物「峠の釜飯」(¥900)を確認しておきましょう。

コンサートの開催は夜ですので、本日の夜食になるのはコレです!

のちほど買いに駅に戻ってきましょうね。

売り切れることがあるそうなので、不安な人は

ここで買っておくのもよいかも知れません。

重いですが頑張ってください!

「軽井沢駅売店」・・・ **A**

営業時間 6:30~20:30 無休

10:30

}

11:30

駅から徒歩8分の大賀ホールまで散歩。

朝の軽井沢は静かですずしいですよ。

広い矢ヶ崎公園の中にある大賀ホールの脇には大きな池が。

かわいいカルガモの親子にも会えますよ。

晴れていたら雄大な浅間山が見渡せる絶景スポットです。

「大賀ホール」・・・ **B**

住所: 軽井沢町軽井沢東28-4 電話: 0267-42-0055

11:30

}

13:30

車をレンタルし、お昼ごはんへ出発します。

それは、谷川さんが「ここは、そばのフェラーリだねえ」と

絶賛する「職人館」へ向かうため。

軽井沢駅から車で南西方向に30分かかります。

時間に余裕をもってお出かけください。

「職人館」・・・ **C**

住所: 佐久市望月春日3250-3

営業時間: 11:30-15:00 電話: 0267-52-2010

定休日: 水・木曜日(祝日は営業・GW及び8月は無休)

もし、車の免許がなかったり、レンタカーは面倒だなあ、というかたは

谷川さんがいつもいくという「赤坂飯店 軽井沢店」へどうぞ。

ただし、東京にもきつとあるお店なんですけどね。

なにせ“赤坂”ですから・・・。

「赤坂飯店 軽井沢店」・・・ **D**

住所: 軽井沢町旧軽井沢1571 電話番号: 0267-42-2644

営業時間: 11:30~21:30 定休日: 不定休

13:30
↓
15:30

お腹いっぱいになったら

塩沢湖畔のすてきなエリア、軽井沢タリアセンへ向かいます。

軽井沢高原文庫や有島武朗別荘「浄月庵」を訪ねます。

谷川さん曰く

「堀辰雄の小説なんか、高原文庫にある堀辰雄山荘で読んだらいいんじゃない？」

小説『美しい村』にも登場したゆかりの山荘で

谷川さんの言うとおりに、堀辰雄の小説をみんなでそろって熟読しましょう。

車を運転されない方は軽井沢駅南口から、タリアセン行きの無料シャトルバスが運行しています。

13:00発・14:00発あたりを利用してみてください。

「軽井沢タリアセン」・・・**D**

長野県北佐久郡軽井沢町塩沢湖217

電話:0267-46-6161(代)

開園時間=午前9時~午後5時

休園日 3月~11月 無休 冬季休園日あり

入館料:大人[高校生以上]:800円 小人[小・中学生]:400円

「軽井沢高原文庫」・・・**E**

電話:0267-45-1175

開館時間:午前9時~午後5時

入館料:大人[高校生以上]:700円 小人[小学生以上]:300円

15:30
↓
18:00

ここで、コンサートの前に一日遊んだ汗を流してさっぱりするため

「星野温泉とんぼの湯」へ向かいます。

そうです! お風呂に入るのです!

森の中の広い露天風呂でリラックス。

お風呂あがりにこれからのコンサートにそなえて

「トンボの湯」隣の「村民食堂」で地ビールや軽食でお腹を満たしておいたらいいかも。

くれぐれも飲みすぎないようにしてくださいね!

「星野温泉トンボの湯」・・・**F**

住所:長野県北佐久郡軽井沢町星野

TEL:0267-44-3580

受付時間:午前10時~午後10時(閉館午後11時)

料金:1200円(大人)700円(子ども)

「村民食堂」・・・**G**

住所:長野県軽井沢町星野(トンボの湯すぐ隣)

TEL:0267-44-3571

営業時間:午前11時~午後11時(ラストオーダー午後10時)




- 18:00 さて、そろそろコンサートです。
↓
18:30 大賀ホールに移動するまえに、軽井沢駅に立ち寄りましょう。
朝、チェックしておいた「峠の釜飯」をここで購入します。
これで夜食の準備も万端です。
- 18:30 開場
- 19:00 開演
CD「朝のリレー」発売記念コンサートゆっくりとお楽しみください。
「ほぼ日」でも当日は静止画と音声の中継を行う予定。
ステキな詩と音楽がみんなに届きますように！
- 21:00 終演
ロビーで地球で一番早い『谷川俊太郎質問箱』の先行発売を行っております。
センチメンタルテリトリーのTシャツを着た乗組員を探してください。
オマケの特製ビーチボールもいちはやくあなたのお手元に！
- ～さて、夜の過ごし方～
北軽井沢の別荘で夏をお過ごしになる谷川さん。
夜はお仕事をしたり、友人と語らうことが多いとのこと。
「でも、瞑想しながら星を見るのがいいんじゃない？」と、アドバイスが。
でもきっとお腹がすきましたよね？
ホテルに戻って買っておいた釜飯を食べましょう。
みんなそれぞれの星を眺めながら。



7月31日(火)

7:00

朝は早起きして、谷川さんお気に入りの
おいしいパン屋「ブランジェ浅野屋」へ。
「テイクアウトもできるけど、中で食べることもできるよ」と、谷川さん。
朝ごはんはここでイートインしましょう。
どのパンも美味しそうですが、バゲットはぜひお土産にしたい一品。


「ブランジェ浅野屋 軽井沢旧道店」・・・
住所: 軽井沢旧道738
電話: 0267-42-2149 営業時間: 7:00~21:00(夏期)



8:30

}
11:30


万平ホテル周辺を散策。
緑の並木道がたくさんあり、近くには「幸福の谷」と
呼ばれる昔ながらの閑静な別荘地一帯。
静かな朝の散歩に最適です。
疲れたら、万平ホテルのカフェテラスで一息いれましょう。
ここ、万平ホテルは谷川さんイチ押しの軽井沢おすすめスポット。
「歴史があって、好きだね。林のなかに静かにたたずむいかにも高原のホテルという感じ」
と谷川さん。
ご自身も何度か宿泊されたこともあるそう。
ホテル内には資料館もあり、万平ホテルの長い歴史をひも解く
興味深い調度品や資料をみることができます。

「万平ホテル」・・・
住所: 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢925
電話: 0267-42-1234
カフェテラス営業時間: 9:30~17:30(7月)

11:30

}
13:30

ランチは、「野菜がおいしいレストラン」として
谷川さんお気に入りの「コクーン・ティー・ガーデン」へ。
天然酵母の自家製パンと自家農園で栽培した新鮮な野菜料理を
バイキングで召し上がれ。
紅茶・野菜・パンの販売コーナーもあるので、ここで土産を買ってもいいですね。

「コクーン・ティー・ガーデン」・・・
住所: 軽井沢町軽井沢1323-496
電話: 0267-42-7864 営業時間: 9:00~20:00
ランチ: AM11:00~PM3:00 デイナー: PM5:30~PM8:00(ラストオーダー)
定休日: 水曜日

13:30

}

15:00

旧軽井沢銀座周辺を、お土産を探しつつ歩きます。

人気のパン・ジャム・スイーツ屋さんが軒を連ねますが

谷川さんのお勧めのお店はこの2つ。

この2つをねらって行きましょう！

「ちもと」・・・ **K**

老舗の和菓子専門店。名物は「ちもと餅」(¥210)

黒砂糖とくるみが入った素朴な味。

住所：軽井沢町軽井沢旧道691-4

電話：0267-42-2860 営業時間：10:00～18:00(7月中旬～8月は9:00～21:00)

定休日：無休(夏期)

「桜井甘精堂 軽井沢店」・・・ **L**

小布施に本店がある和菓子屋さん。

谷川さんはこちらの落雁がお好き。

住所：軽井沢町386-6 いちいビル 1階奥

電話：0267-42-9966 営業期間：4月下旬～12月末 営業時間：10:00～18:00

定休日：水曜

※もし、もっとお土産を買いたい場合は、ちょっと遠いのですが

「ほぼ日」からのおすすめをひとつご紹介します。

それは、「わさび風味野沢菜漬け」。「ほぼ日」乗組員、西本のイチ押しです。

「スーパーTSURUYA」オリジナルブランドの野沢菜漬けです。

あまり日もちしないようなので、持ち帰ったらすぐ食べてくださいね。

鮮度が命の野沢菜なので、すぐ！ すぐですよ！

「スーパーTSURUYA軽井沢店」・・・ **M**

軽井沢町長倉2707

TEL:0267-46-1811

15:00

}

16:00

谷川さんが少年時代から通った思い出のコーヒーショップで休憩しましょう。

「茜屋珈琲店」は、谷川さんのお父様である、哲学者の谷川徹三さんが

当時のご主人のお友達でよく入り浸ってらしたそうです。

お父様に連れられて谷川さんもよく通ったとのこと。

「30年前、ここのお店はコーヒーカップ付きで、コーヒー1杯3000円したんだよ」

と思い出話を語ってくださる谷川さん。ほんとでしょうか？！

現在はコーヒー1杯、735円。

コーヒーカップはついてきませんが沢山あるカップから、

注文した人に似合うカップを選んでコーヒーを出してくださるようですよ。

「茜屋珈琲店」・・・ **N**

住所：軽井沢町旧道666

電話：0267-42-4367 営業時間：9:00～18:00(夏期は～21:00)

定休日：無休

16:00 さて、そろそろ軽井沢駅に移動します。

↓

16:15

16:22発 あさま536号 東京行き

帰りの所要時間は70分。

17:32 東京駅着

盛りだくさんの2日間、いかがでしたか？

今日はゆっくりお休みください！

おつきあいいただき、ありがとうございました。

軽井沢の旅で思ったこと、発見したこと、

コンサートの感想、そして、そうです。

『谷川俊太郎質問箱』の感想を

どうぞpostman@1101.comまで

お寄せいただければうれしいです！

しおり制作委員：ほぼ日刊イトイ新聞 甲野千奈